

同窓近況

40数年間の公職生活を終えて今

変わった経歴の仲間もいると思いながら読んでいただければと思う。秋工を出てから上京し、横浜国立大学工学部を卒業して、当時の厚生省附属研究機関であった国立予防衛生研究所（現、国立感染症研究所）に入所した。60歳で退官後は独立行政法人医薬品医療機器総合機構（PMDA）に4年半勤務し、65歳を機に退職した。現在は数社の民間企業で技術顧問（GMP Technical Advisor）をしている。40数年間の公職時代は、呼吸器系細菌感染症の基礎研究やGMP（医薬品の製造管理及び品質管理）を中心に、日本をそれなりにリードしてきたという自負心はある。研究所時代は、仏政府給費留学生としてパリにあるパストール研究所で1年半研究に従事できたり、学位（農学博士）は東京大学から授与された。研究所時代、室長職を19年間勤め、その間、ISO/TC198（ヘルスケア製品の滅菌及び滅菌保証に関する国際規格作成委員会）に20年間参加し、日本薬局方活動や厚生労働省の専門委員としても20年以上協力してきた。PMDA時代は、国内外の製薬企業に数多くGMP調査に出かけた。今思えば、世界の名だたるワクチンメーカーにはほとんど出かけたことになる。



2011年10月20日
中国の微生物研究者と

私の秋工時代は、創立60周年を挟んだ黄金期であった。三浦投手率いる野球部が甲子園に春夏連続出場したり、ラクビーは全国制覇したり、東京オリンピックでは先輩の遠藤幸雄選手が体操で個人優勝と、思い出すだけでもすごい時代であった。私はマイナーな軟式テニス部に所属していたため、硬式テニスでインターハイや国体に参加した同級生の若月君にはよく馬鹿にされていた。現在も続いているのかどうかは分からないが、当時、冬の競技としてラクビーの科対抗戦があった。工化17期生は3年間続けて優勝したことが、今もって我々の絆を強くしている。私はいつもフォワードフロントであった。ルールが分からなかったこともあり、ボールを握ったら離さなかつた（今では、ノットリリースボールではあるが、当時はル

ルも甘かったようである）。他に私が科対抗戦で参加したのは、レスリング、重量挙げ、柔道とパワー関係のものであった。高校3年の時であった。何のはずみか今は思い出せないが、機械科で当時は名を馳せていました○○君と秋工近くにある天徳寺で決闘を行うことになった。彼氏から「ドスでやるのか？」と言われたが、「いや、素手でやります」と答え、向かい合った結果、彼氏のヘッドを20分くらい抑えた後、決め手もなく「やめるか？」と言ったら、「ウン！」と言ったので止めたこともあった。後で、機械科の友人に聞いたら、「○○と闘うなんて馬鹿じゃない？」と言われたことが今でも懐かしく思い出される。

65歳を過ぎ、これからどのように生きていくべきか、よく分から



2011年7月16日
なでしこジャパン優勝前日
ワインを飲みながらライン下りを満喫中



2010年1月
フィリピンボホール島ビーチ

ない。常勤時代とは違う時間的にはゆとりはできたが、顧問活動の他に講演や執筆、また今年より始まったJICAプロジェクト（ベトナム）への参加等で結構忙しい日々を送っている。これまで、歯科や花粉症以外では病院の世話にもなることなしに生きてきた。アルコールは人並み以上に366日欠かさず飲んできた。家内との約束もあり、社会貢献をモットーに日々有意義に過ごしてみたいと思っている。同輩の健康を祈りつつ、東京秋工会の発展をお祈りします。



◆記事寄稿
佐々木 次雄
昭和41年工業化学科卒

補償コンサルタント・一級建築士事務所

株式会社 償 研

代表取締役 池田 昌憲（昭和47年建築科卒）

本社／〒010-0062 秋田市牛島東2丁目1番30号
TEL. 018-884-0966・FAX. 018-825-0903
E-mail : main@shoken.tv

DIME 株式会社 ダイム

建設業登録 東京都知事 許可（般-1）第121344号
建設コンサルタント登録（地質部門）建18第8590号

代表取締役 広野 進
取締役 鎌田 国雄（昭和37年土木科卒）

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋1-5-7 東専堂ビル3階
TEL 03-5275-7756 FAX 03-3512-3202
ホームページ : <http://www.di-me.co.jp/>